

メーリングリスト[kaikou2]における議論

No.	月/日	発信者	頁	内容
898	2025/5/1	事務局（千馬）	1	【ご意見募集】南海トラフ評価文案（本文のみ）第 277 回長期評価部会・第 98 回海溝型分科会（第二期）・第 9 回長期確率評価手法検討分科会（第二期）合同会
899	2025/5/1	加納委員	1-2	Re: [chouki(2800)] 【ご意見募集】南海トラフ評価文案（本文のみ）第 277 回長期評価部会・第 98 回海溝型分科会（第二期）・第 9 回長期確率評価手法検討分科会（第二期）合同会

[kaikou2(898)] 【ご意見募集】南海トラフ評価文案（本文のみ）第 277 回長期評価部会・第 98 回海溝型分科会（第二期）・第 9 回長期確率評価手法検討分科会（第二期）合同会

投稿：事務局（千馬）

長期評価部会・海溝型分科会・長期確率評価手法検討分科会 委員の皆さま
平田委員長

お世話になっております。
文部科学省地震火山防災研究課 千馬です。

本日の長期評価部会・海溝型分科会（第二期）・長期確率評価手法検討分科会（第二期）の合同会へのご出席ありがとうございました。

本日の議題 3 海溝型地震の長期評価についてでご紹介させていただきました、
 ・参考資料 4-1 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）主文のみ
 ・参考資料 4-2 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版）の一部改訂案（前回との差分）
 についてですが、同合同会にてご説明したとおり、ML でも意見を募集したいと考えております。

なお、今後表現については細かい修正が入る可能性が高いです。
 ですので、今回は文章の構成・方向性や追加・削除したほうが良い図などの大枠部分についてご意見をいただけたら幸いです。

細かい誤字脱字などは、本文が完成したのちにもう一度諮らせていただければと思います。

にあります、
 ・長 277 海 II 98 長手 II 9 参考資料 4-1_南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）主文のみ.pdf
 ・長 277 海 II 98 長手 II 9 参考資料 4-2_南海トラフの地震活動の長期評価（第二版）の一部改訂案（前回との差分）.pdf
 をご覧ください。

ご多忙のところ恐縮ですが、よろしくお願ひいたします。

[kaikou2(899)] Re: [chouki(2800)] 【ご意見募集】南海トラフ評価文案（本文のみ）第 277 回長期評価部会・第 98 回海溝型分科会（第二期）・第 9 回長期確率評価手法検討分科会（第二期）合同会

投稿：加納委員

千馬さま、部会・分科会の皆さま

加納です。

大枠部分とはいえないかもしれません、主文の 2 ページ下から 4 行目（スライド 2 枚目）の

今回は、従来の地震時の地殻変動の観測値を用いた時間予測モデルから、その観測値に幅があること（不確定性があること）と観測誤差があることを考慮して

の「地殻変動の観測値」は違和感があります。

- ・史料からの情報は（現代的な）「観測」「観測値」とは意味合いが異なる
- ・実質的には（室津の）隆起量だけ
と考えるからです。

これまでの資料のことばだと、「隆起量データ」が対応すると思います。

第二版では「室津港（高知県）の隆起量」や、「地殻変動のデータ（室戸半島先端の室津港の潮位観測データ）」などとなっています。

文言については今後修正があると思うのですが、案としては

今回は、従来の地震時の室津港（高知県）の隆起量を用いた時間予測モデルから、その隆起量の推定値や観測値に幅があること（不確定性があること）と誤差があることを考慮して

などとするのはどうでしょうか。

以上